



TERM85

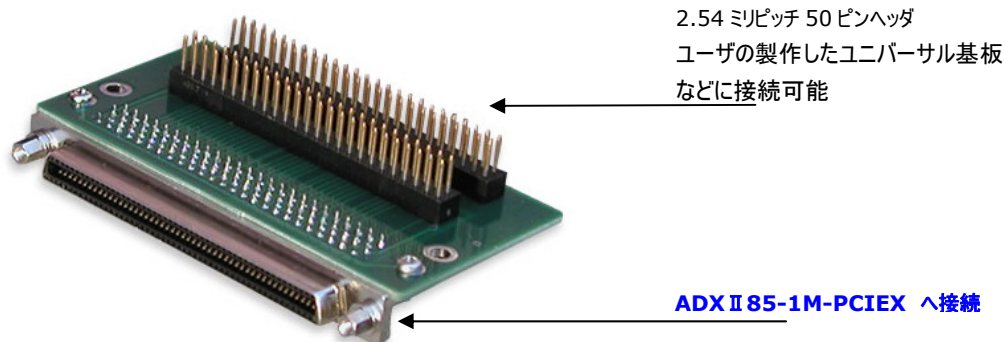
# ADIOX-MK II

MULTIFUNCTION-I/O-X2 SERIES  
TERM85D  
USER MANUAL  
UPDATE 2015-6-28

**SAYA Inc.**

## 1. 製品概要

MultifunctionI/O-Term85D は、MultifunctionI/O-X2 シリーズ **ADX II 85-1M-PCIEX** 用の 100 ピンハーフピッチコネクタを 2.54 ミリピッチ 50 ピンヘッダー×2 に変換する変換アダプタ基板です。受け側に 2.54 ミリピッチ 50 ピンレスプタクル×2 がセットになっていますので、ユニバーサル基板でのハンドメイドや、組み込み用途に最適です。



## 2. 基本仕様

### 2.1 外形寸法

幅×奥行き : 45.72±0.5mm×87.63±0.5mm(コネクタ突起部分を含まず)  
 : 53.02±1.0mm×87.63±0.5mm(コネクタ突起部分を含む)

### 2.2 動作条件

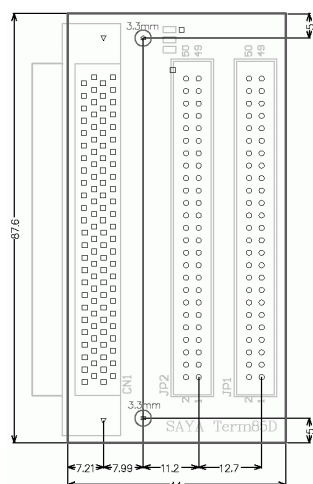
周囲温度 : 0~60℃(動作時:結露なきこと)、-20~85℃(保存時)  
 湿度 : 20~85%RH(動作時:結露なきこと)、20~90%RH(保存時)

## 3. コネクタ

### 3.1 コネクタの名称と内容

内容	部品番号	コネクタ形状
MultifunctionI/Oシリーズ接続端子	CN1	100pinハーフピッチ
ヘッダー	JP1,2	2.54mmピッチ2X25ヘッダー×2(専用のレセプタクル付属)

### 3.2 取り付け寸法



## 3.3 コネクタピンアサイン

JP1 (ADXII8501-50ピン)			
ピン番	信号	ピン番	信号
1		26	出力 DO6
2	入力 DI0	27	出力 DO7
3	入力 DI1	28	出力 DO8
4	入力 DI2	29	出力 DO9
5	入力 DI3	30	出力 DO10
6	入力 DI4	31	出力 DO11
7	入力 DI5	32	出力 DO12
8	入力 DI6	33	出力 DO13
9	入力 DI7	34	出力 DO14
10	入力 DI8	35	出力 DO15
11	入力 DI9	36	GND
12	入力 DI10	37	
13	入力 DI11	38	入力 DI16
14	入力 DI12	39	入力 DI17
15	入力 DI13	40	入力 DI18
16	入力 DI14	41	入力 DI19
17	入力 DI15	42	入力 DI20
18	GND	43	入力 DI21
19		44	入力 DI22
20	出力 DO0	45	入力 DI23
21	出力 DO1	46	入力 DI24
22	出力 DO2	47	入力 DI25
23	出力 DO3	48	入力 DI26
24	出力 DO4	49	入力 DI27
25	出力 DO5	50	入力 DI28

JP2 (ADXII85051-100ピン)			
ピン番	信号	ピン番	信号
1	入力 DI29	26	入力 AI3
2	入力 DI30	27	入力 AI4
3	入力 DI31	28	入力 AI5
4	GND	29	入力 AI6
5		30	入力 AI7
6	出力 DO16	31	GND
7	出力 DO17	32	入力 AI8
8	出力 DO18	33	入力 AI9
9	出力 DO19	34	入力 AI10
10	出力 DO20	35	入力 AI11
11	出力 DO21	36	入力 AI12
12	出力 DO22	37	入力 AI13
13	出力 DO23	38	入力 AI14
14	出力 DO24	39	入力 AI15
15	出力 DO25	40	GND
16	出力 DO26	41	出力 AO0
17	出力 DO27	42	出力 AO1
18	出力 DO28	43	出力 AO2
19	出力 DO29	44	出力 AO3
20	出力 DO30	45	GND
21	出力 DO31	46	外部給電+5V
22	GND	47	外部給電+5V
23	入力 AI0	48	
24	入力 AI1	49	出力AO4
25	入力 AI2	50	GND

## 4. 注意点・その他

### 4.1 一般禁止事項

本製品を、高温、多湿、急激な温度変化(結露)、静電気、腐食性ガス(強酸、強力アルカリを含む)、導電性の粉塵、振動、基板へのストレス、衝撃、過電圧、逆電圧、短絡、出力端子の過負荷や出力同士のショート、紫外線よりも短い波長の電磁波を大量に浴びせる事、カビ、強電界・強磁界など、電子機器にとって有害な環境での使用を避けて下さい。

### 4.2 対応機器

本製品は、MultifunctionI/O-X2 シリーズを前提として設計されています。他の用途に使う場合には、御自身の責任で行って下さい。

### 4.3 本仕様書の扱い

#### <製品との相違>

本仕様書は、Term85D について、ご利用者が理解しやすいよう努力しておりますが、万一仕様書と製品が異なる場合には、製品を優先させていただきます。また、本仕様書の主観的解釈の可能な箇所についても、同様に、製品を優先させていただきます。

#### <品質と機能>

また、本製品の品質および機能が、ご利用者の使用目的に適合することを保証するものではありません。従って、本製品の選択導入はご利用者の責任でおこなっていただき、本製品の使用や、その結果の直接的または間接的ないかなる損害についても同様とします。従って、システムに組み込む場合、十分な検証を行って下さい。

#### <バージョンアップ>

仕様書のバージョンアップや修正などを、ホームページ、メール、CDROM の配布等の何らかの手法で提供いたします。ただし、弊社の諸事情により迅速な対応がとれない場合もあります。また、これらは、その遂行義務を弊社が負うものではありません。

### 4.4 長期の保存

本製品を長期保存なさる場合、結露やダンボールから発生する硫化水素ガスなどによって、短期間に腐食する場合があります。これを防ぐには、結露しない環境に保管し、かつ腐食性ガスを遮断できるようにビニールなどでパッケージングして下さい。また、長期保存後は、2～3時間のエージングをなさってから使用して下さい。

### 4.5 総合信頼性試験等

本製品を、製品として組み込むような場合には、振動、温度、温度サイクル、静電破壊などに対する能力は、システム設計者が検討して下さい。また、使用環境の温度、湿度、温度変化、通風状況、粉塵状況、電磁波状況、振動によっても必要な環境適応能力は異なってきます。ゆえに、これら組み込みシステム上での信頼性を要求される場合には、別途総合試験を行なって、仕様環境に耐えることを確認する必要があります。

### 4.6 工業所有権、著作権

本製品の使用により、第三者の工業所有権・著作権に関わる問題が生じた場合、弊社の製造、製法に関わるもの以外については、弊社はその責を負いかねませんのでご了承下さい。

### 4.7 用途

本製品を輸送機器(自動車、列車、船舶等)、交通信号制御、防災・防犯設備、航空機、宇宙機器、潜水艦、海底中継機器、原子力発電所、軍事機器、人命に直接関わる医療機器などの極めて高い安全性を要求される用途へのご検討の際には、弊社までご連絡下さい。